

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 6 年 8 月 19 日(2024.8.19)

【公開番号】特開 2024-97928(P2024-97928A)
【公開日】令和 6 年 7 月 19 日(2024.7.19)
【年通号数】公開公報(特許)2024-134
【出願番号】特願 2024-76951(P2024-76951)
【国際特許分類】

G 0 6 F 8/61(2018.01)
H 0 4 W 88/02(2009.01)
H 0 4 W 92/08(2009.01)
H 0 4 W 84/12(2009.01)
H 0 4 W 84/10(2009.01)

10

【F I】

G 0 6 F 8/61
H 0 4 W 88/02 1 3 1
H 0 4 W 92/08 1 1 0
H 0 4 W 84/12
H 0 4 W 84/10 1 1 0

20

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 8 月 8 日(2024.8.8)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 7
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 7】

上述の課題を解決するために、本発明のプログラムは、
通信装置に関する所定の情報を所定の方法では取得できない所定のアプリケーションプログラムであって、

30

情報処理装置のコンピュータに、

前記所定のアプリケーションプログラムと異なり、且つ前記所定の情報を前記所定の方法で取得可能な他のアプリケーションプログラムによって前記所定の情報が保存されている場合、前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報を前記所定のアプリケーションプログラムによって取得する取得ステップと、

前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報が取得された場合、前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報に基づく処理を前記所定のアプリケーションプログラムによって実行する実行ステップと、

40

ストアアプリケーションプログラムによって前記他のアプリケーションプログラムをインストールするための所定の画面を含むマニュアルを表示するための処理を前記所定のアプリケーションプログラムによって実行する処理ステップと、

を実行させることを特徴とする。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 9 4
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 9 4】

50

上述した実施形態では、共有情報 202 が情報共有領域 201 に保存されているか否かにかかわらず、通知領域が表示されていたが、この形態に限定されない。アプリ B 110 の起動時や、プリンタの登録を実行するための領域が操作された時に、共有情報 202 が情報共有領域 201 に保存されている場合には、通知領域が表示されない形態であっても良い。そして、アプリ B 110 の起動時や、プリンタの登録を実行するための領域が操作された時に、共有情報 202 が情報共有領域 201 に保存されていないことに基づいて、通知領域が表示される形態であっても良い。すなわち例えば、S 402 の判定結果に基づいて、通知領域が表示されるか否かが制御されても良い。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0095

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0095】

また、共有情報 202 が情報共有領域 201 に保存されていないケースとして、アプリ A 109 がインストールされていないケースと、アプリ A 109 がインストールされているが、アプリ A 109 によって登録処理が実行されていないケースとがある。そこで S 402 等で、共有情報 202 が情報共有領域 201 に保存されていないと判定された場合にさらに、アプリ A 109 がインストールされているか否かが判定されても良い。そして、アプリ A 109 がインストールされていると判定された場合には、アプリ A 109 によって登録処理を実行するようユーザを促すための通知処理が実行される形態であっても良い。また、アプリ A 109 がインストールされていないと判定された場合には、アプリ A 109 をインストールするようユーザを促すための通知処理が実行される形態であっても良い。

20

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0096

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0096】

30

また、S 402 の判定の代わりに、アプリ A 109 がインストールされているか否かが判定されても良い。そして、アプリ A 109 がインストールされていると判定された場合、通知領域が表示されず、アプリ A 109 がインストールされていないと判定された場合、通知領域が表示されるよう制御されても良い。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

40

【請求項 1】

通信装置に関する所定の情報を所定の方法では取得できない所定のアプリケーションプログラムであって、

情報処理装置のコンピュータに、

前記所定のアプリケーションプログラムと異なり、且つ前記所定の情報を前記所定の方法で取得可能な他のアプリケーションプログラムによって前記所定の情報が保存されている場合、前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報を前記所定のアプリケーションプログラムによって取得する取得ステップと、

前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報が取得された場合、前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報に基づく

50

処理を前記所定のアプリケーションプログラムによって実行する実行ステップと、
ストアアプリケーションプログラムによって前記他のアプリケーションプログラムをインストールするための所定の画面を含むマニュアルを表示するための処理を前記所定のアプリケーションプログラムによって実行する処理ステップと、
を実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 2】

前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報に基づく処理は、前記所定の情報に対応する前記通信装置を、前記所定のアプリケーションプログラムによって通信する装置として前記所定のアプリケーションプログラムに登録する処理であることを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

10

【請求項 3】

前記所定のアプリケーションプログラムは、前記所定の方法とは異なる他の方法によって、前記所定の情報を取得可能であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

前記他の方法は、前記情報処理装置が属しているネットワーク上の 1 又は複数の通信装置を検索する検索処理を含み、

前記検索処理によって発見された前記 1 又は複数の通信装置のうち 1 又は複数の通信装置から、前記所定の情報が取得されることを特徴とする請求項 3 に記載のプログラム。

【請求項 5】

20

前記検索処理によって発見された前記 1 又は複数の通信装置を含む画面を表示する画面表示ステップをさらに実行させ、

前記画面において、前記 マニュアルを表示するための領域 が表示され、
前記マニュアルを表示するための領域が操作された場合、前記マニュアルが表示されることを特徴とする請求項 4 に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記他の方法には、前記情報処理装置が接続している外部アクセスポイントに接続している前記通信装置から、前記外部アクセスポイントを介して前記所定の情報を取得する方法が含まれることを特徴とする請求項 3 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 7】

30

前記所定の方法には、前記情報処理装置と前記通信装置との間の接続を介して外部アクセスポイントに関する情報が前記通信装置に送信され、且つ前記送信された前記外部アクセスポイントに関する情報に基づいて前記外部アクセスポイントと前記通信装置との間の接続が確立された後に、前記外部アクセスポイントを介して前記所定の情報を取得する方法が含まれることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記所定の方法には、前記情報処理装置と前記通信装置との間の接続を介して前記通信装置の内部アクセスポイントに関する情報が前記情報処理装置に送信され、且つ前記送信された前記内部アクセスポイントに関する情報に基づいて前記内部アクセスポイントと前記情報処理装置との間の第 1 の接続が確立された後に、前記第 1 の接続を介して前記所定の情報を取得する方法が含まれ、

40

前記第 1 の接続は、前記所定の情報が取得された後も維持されることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 9】

前記他のアプリケーションプログラムは、前記所定の方法及び前記他の方法と異なる特定の方法によって前記所定の情報を取得可能であり、

前記所定のアプリケーションプログラムは、所定の メモリ領域 に保存されている前記所定の情報を取得可能であり、

前記他のアプリケーションプログラムは、前記所定の方法で前記所定の情報を取得した場合、前記所定の メモリ領域 に前記所定の情報を保存し、前記特定の方法で前記所定の情

50

報を取得した場合、前記所定のメモリ領域に前記所定の情報を保存しないことを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 10】

前記特定の方法には、前記情報処理装置が Wi-Fi Direct（登録商標）によって接続している前記通信装置から、前記所定の情報を取得する方法が含まれることを特徴とする請求項 9 に記載のプログラム。

【請求項 11】

前記マニュアルを表示するための処理は、前記マニュアルを表示するためのリンクを表示するための処理を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

10

【請求項 12】

前記リンクが操作された場合、前記マニュアルが、Web ブラウザによって表示されることを特徴とする請求項 11 に記載のプログラム。

【請求項 13】

前記マニュアルを表示するための処理は、前記リンクが操作されたことに基づいて Web ブラウザを起動し、Web ブラウザにより前記マニュアルを表示する処理を含むことを特徴とする請求項 11 又は 12 に記載のプログラム。

【請求項 14】

前記所定の画面は、前記他のアプリケーションプログラムをインストールするようユーザを促すための領域を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 13 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

20

【請求項 15】

前記所定の画面は、前記所定の方法を説明するための領域を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 14 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 16】

前記所定のアプリケーションプログラムが前記情報処理装置にインストールされている場合、前記他のアプリケーションプログラムが表示する画面に対して所定の操作が行われたことに基づいて、前記所定のアプリケーションプログラムが起動されることを特徴とする請求項 1 乃至 15 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 17】

前記所定のアプリケーションプログラム及び前記他のアプリケーションプログラムは、前記所定の情報に対応する前記通信装置に印刷を実行させるための印刷ジョブを生成するプログラムであることを特徴とする請求項 1 乃至 16 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

30

【請求項 18】

前記所定の情報は、MAC アドレス、Bonjour 名、IP アドレス、前記通信装置のモデル名、前記通信装置の能力情報、前記所定の情報が取得された日時に関する情報のうち、少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 17 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 19】

通信装置に関する所定の情報を所定の方法では取得できない所定のアプリケーションプログラムを有する情報処理装置の制御方法であって、

40

前記所定のアプリケーションプログラムと異なり、且つ前記所定の情報を前記所定の方法で取得可能な他のアプリケーションプログラムによって前記所定の情報が保存されている場合、前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報を前記所定のアプリケーションプログラムによって取得する取得ステップと、

前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報が取得された場合、前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報に基づく処理を前記所定のアプリケーションプログラムによって実行する実行ステップと、
ストアアプリケーションプログラムによって前記他のアプリケーションプログラムをイン

50

ストールするための所定の画面を含むマニュアルを表示するための処理を前記所定のアプリケーションプログラムによって実行する処理ステップと、
を有することを特徴とする制御方法。

【請求項 20】

通信装置に関する所定の情報を所定の方法では取得できない所定のアプリケーションプログラムを有する情報処理装置であって、

前記所定のアプリケーションプログラムと異なり、且つ前記所定の情報を前記所定の方法で取得可能な他のアプリケーションプログラムによって前記所定の情報が保存されている場合、前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報を前記所定のアプリケーションプログラムによって取得する取得手段と、

10

前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報が取得された場合、前記他のアプリケーションプログラムによって保存された前記所定の情報に基づく処理を前記所定のアプリケーションプログラムによって実行する実行手段と、

ストアアプリケーションプログラムによって前記他のアプリケーションプログラムをインストールするための所定の画面を含むマニュアルを表示するための処理を前記所定のアプリケーションプログラムによって実行する処理手段と、

を有することを特徴とする情報処理装置。

20

30

40

50